

広報

ながはま

1月号



住吉神社へ初詣の青野さん一家

あけましておめでとうございます

ことしは成年

いろいろはカルタの一枚目は、「ご存じ」犬も歩けば棒にあたる」。

これは「物事をなさうとする者は、それだけ災難に遭うことも多い」という意味とも「やっついているうちには、思いがけない幸運に会うこともある」という意味だともいわれています。

今年(イヌ)年。どちらの解釈をとるにしても、慎重な心配りのもとに積極的な努力を惜しまず、開運間違いなしといきたいものです。

犬といえば、知恵・勇気・誠実の代名詞のような動物。「桃太郎」や「花咲爺」に登場するのも、そういう犬たちです。また、遠く「日本書紀」には、白犬が倒れた主人を守って餓死するまでそばを離れず、その心を哀れんだ天皇の命で、主人と並べて墓に葬られたという、忠犬ハチ公の先祖に似たような話が記録されています。

そんなはるか昔から、犬は人間の大切な「協力者」だったわけですね。いまも狩猟犬、牧羊犬をはじめ、新しいところでは盲導犬、救助犬、警察犬などとして優れた能力を発揮しています。

しかし、今日では、犬の主な役目は愛玩用。《ペット元禄》と呼ばれるほどで、犬専用の目薬やビタミン剤、シャンプーまで店頭に並んでいます。

ところで、妊産婦の帯祝いに「戌の日」が選ばれるように、犬は安産・多産の象徴になっています。



町と一丸となって 開発の推進を

長浜町議会議長 菊地 満 男

町民の皆さん、明けましておめでとございます。
新しい決意と希望に満ちた輝かしい新春を皆さんと共に迎えることができますことは、誠にめでたく心からお祝いを申し上げます。
さて、不肖私、昨年の町議会議員一般選挙改選後の初議会において、はからずも議長の重責を負うことになりましたが、ご推せんを受けましたうえは、意を新たにして町政発展のため献身の努力を致す所存でございます。
一九八一年は地方の時代への展望を期する年として、我々地方自治に関係するものにとつて、大きな希望と期待を与えた年でもあったと思います。しかし、現在、我が国をめぐる内外の情勢は依然とし

て厳しく、資源エネルギーをはじめととして、経済・社会問題等、多くの問題を抱えており、いわゆる地方の時代の到来も極めて道遠しの感が致すのでございます。
こうした時代の中で、長浜町の発展策としては、総合エネルギー基地の建設であり、これらに伴う港湾の整備、工業開発と企業誘致、更に備蓄流通基地の建設等を推進することが、将来の長浜町に残されたただひとつの道ではないかと思うのでございます。長浜町にとつて、たいへん困難な大事業であります



が、私も町議会議と致しまして、町理事者と一丸となって、この難局に対処して参る所存でございますので、どうか町民の皆さん方におかれまして、今後一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。
次に、長浜町の次代を担う青少年の健全育成はたいへん重要なことであります。昨今、先進諸国共通の問題として教育の荒廃が叫ばれております。現在の社会は、許容社会だともいわれおり、教育される年代の子供が叱られない教育を受けておりますが、ある著書の中に、子供の権利として叱られる権利があるといわれて

おります。昔に比して子供をとりまく環境が大きく変わってきております。そのためには、長浜町の教育がとり上げておる、たくましい心身をもった青少年の育成、おやじ、おふくろの味を強める、ふる里長浜を見直す―これらのことを家庭、学校、地域社会が一体となつて大義に生きる人間づくりを進めなくてはならないと思います。
町議会は、町民の代表として、議決機関の機能を最大限に發揮して、町民の皆さんの期待にそうよう努めて参る所存であります。
どうか昭和五十七年が、町民の皆さんにとりまして、幸せな年でありますよう心からお祈り申し上げます。町議会議を代表し、謹んで新年のご挨拶と致します。

総合開発事業実現 のために全力を

長浜町長 二宮 重 憲

町民の皆さん、あけましておめでとございます。
ここに輝かしい希望に満ちた新春を迎えるに当たり、皆さんのご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。
本年も地方行政をめぐる情勢は極めて厳しく、経済不況など容易ならざる中でスタートを切る事になったのであります。
昨年をふりかえってみますと、諸事多難ではございましたが、おかげをもちまして、県下で第一号の高齢者コミュニティセンターの落成をはじめ、長浜小学校プールの完成など、初期の目的を達成しながら、大過なく越年することができましたことは、ひとえに皆さまのご支援とご協力のたまものと、

衷心より感謝を申しあげます。
さて、我が国の社会経済は、資源エネルギーの制約、経済成長の鈍化などに加えて、高齢化社会への移行、地域社会の構造的変化など、依然として極めて厳しい状況下にあります。
しかも、国民的課題でありますところの行財政改革を強力に推進しながら、これら諸問題に対応していかねばなりません。
私は、豊かで安定した働きがいのある町づくりを進め、産業経済を振興し、働く場所の確保と、町民所得の安定と向上を図るために



も、長浜町振興計画基本構想に基づき、今年こそ、我が長浜町に課せられた歴史的、宿命的大事業であり、総合開発事業実現のために全力を傾注する覚悟であります。さらに、去る十二月に町内各種団体により「長浜町を豊かにする会」の結成をみましたことは、大変心強く思っておりますとともに、今後とも住民の皆さんのご賛同とご協力を得ながら、このことについて積極的に取り組みたいと、決意を新たにいたしております。
また、地方の時代、地域主義の時代に即応し、その恵まれた自然環境の歴史の中で大きく育まれた、

教育、文化、産業の特性を再確認しながら、個性のある地域づくりを進めたいと考えています。
そのほか、町民の福祉を増進し、生活基盤の充実を図るためには、数多くの重要な課題が山積しておりますが、それらの解決を図ることこそ、直接町政を担当する私に課せられた重大な責務であり、今後、国や県の施策と相まって、一つ一つきめの細かい行政を推進し、その実を上げるよう最大の努力をする覚悟であります。
今年、町政全般にわたり、長浜町が一大飛躍を遂げるための重大な年だと考えております。なにとぞ、皆さまの旧に倍するご指導とご協力をお願い致しまして、年頭のごあいさつといたします。

長浜町を豊かにする会が設立

会長に松田弥生氏を選任

十二月六日、沖浦の高齢者コミュニティセンターで、本町の振興計画基本構想に基づく「楽しく住みよい町づくり」「豊かで働きがいのある町づくり」「美しい人情と文化の町づくり」の施策大綱を積極的に推進し、真の長浜町の豊かさ、町民の生活向上に資することを目的に「長浜町を豊かにする会」設立総代会が開かれました。

この会は、松田弥生商工会長が代表として、商工会、区長会など二十一の各種団体の代表者が集って設立発起されたものです。出席者は、関係団体の役員をはじめ、来賓として町理事者や町議会議員あわせて百三十人でした。

会では、今までの経過報告のあと設立趣意書の採択が行なわれ、規約、役員選任、昭和五十六年度の事業計画、並びに収支予算が原

案通り議決されました。今年度の

主な事業としては、開発事業を支援、推進するための必要な調査研究、開発事業に関する建議、町民の意識啓発事業、講演会、研究会の開催、先進地視察などとなっています。

その後、商業を代表して長浜の東吉成さん、また、農業を代表して柴の松田忠重さんが意見発表を行ない、「雇用機会の増加など過疎の町から脱却し、小商売でも食え、また、明日の豊かな町づくりを望む第二次開発事業の推進」を強く訴えられました。

最後に、前衆議院議員西田司先生の「これからの日本と我が長浜町の対応」と題した記念講演が行なわれ、「消えてしまった長浜町民のバイタリティをとり戻し、お互いの常識と良識をもとに知恵を

しぼって、現在の厳しい守りの時代を耐え忍んで、今後の長浜町の発展をみんなで取り組んでいこう」ということで結ばれました。

なお、選任された役員は次の通りです。

【会長】松田弥生 【副会長】明閑定市、一宮泰忠、徳山亀千男、満野公介、矢野美佐子 【理事】明智勇、新嗣信、上田一郎、上田喜義、大野修、大橋昭、大田喜弘、城戸明、佐々木計和、徳山広見、日高照友 【監事】岡成美、二宮英二 【理事兼事務局長】 戎忠男



設立趣意書を読み上げる松田会長

人の日

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます「国民の祝日である「成人の日」には、新しい時代を担う若いみなさん方への熱い期待がこめられています。

そうした社会の期待にどうこたえていくか、これからの課題といえるでしょう。

二十歳と選挙権

二十歳になれば選挙権が与えら

とになっていきます。一度選挙人名簿に登録されると、住所を移転しない限り永久に登録されます。

引越など住所を変えた場合には、必ず住民票の移動届出をしてください。そのままにしておくと、選挙権の行使ができなくなってしまう。

せっかく投票権を得ても、投票しなければ宝のもちぐされ。立候補者をよく知り、自分の代弁者としてふさわしい人を選びましょう。候補者のことを知る手がかりには、街角に掲示されるポスターのほか、次のようなものがあります。十分に活用しましょう。

- ◎選挙公報（新聞に折り込まれることが多い）
- ◎街頭演説（駅前広場などで行なわれる）
- ◎個人演説会（ポスターで場所・日時が知らされる）
- ◎立会演説会（右に同じ）
- ◎政見・政歴放送（テレビやラジオの放送）

本町の成人式は、一月十五日午前九時から体育館で行なわれます。今年度の成人者は男子七十八人、女子八十人のあわせて百五十八人が該当することになっています。社会人の第一歩をみんなそろってスタートしましょう。

「はたちの献血」で社会人としての第一歩を

成人一晴れて大人の仲間入りをされた二十歳のみなさん、法律的にも一人の社会人として、新しい

スタートに胸をふくらませていることでしょう。

二十歳になった記念にと、旅行の計画を立てたり、ボランティア活動への参加を決意したり、それぞれ自分なりの「思い出のプログラム」を考えている方もおられるでしょう。

そうした「記念行事」の一つにぜひ加えていただきたいのが「はたちの献血」です。社会人としての第一歩を記念する意味からも、献血を通して助け合う社会の連帯の輪の中に、あなたも加わりませんか。

血液は、現代の科学の粋を集めても、いまのところ人工的に造ることはできません。その一方で、医療に必要な血液は年年その需要が増えていきます。ことに、一月、三月の冬場は献血者が少なく、血液は不足がちです。若さにあふれるあなたの健康な血液を待っている方が大勢いるのです。

一回当たりの献血の量は、二百ミリリットルです。わたしたちの体には、ふつう約四リットルの血液が流れていますから、献血の量は全体の約五％ということになります。つまり、あなたの血液の五％が、輸血を必要とする病気の方や交通事故に遭われた方々の尊い生命を救うのです。

尊い生命を救うために、また、あなたの健康管理のためにも「はたちの献血」で社会人としての新しいスタートを。



おめでとう 20歳

社会人としてのスタート

民法第三条は「満二十歳ヲ以テ成年トス」と定めており、法律上、独立の社会人としての地位が与えられます。

二十歳になったみなさん、今年は一入前の大人として、また、一人の社会人として、新しい「門出」の年です。一月十五日は「成

新春登壇



今年には六年生になります。六年生といえ、最高学年です。それに自分の年でもあります。最高学年になると、今までとはちがったことをしなければなら

先頭にたつて 立派な六年生に



藤岡 邦子
(12歳)
下須戒・大和小5年

ないし、心も考へ方もかわつてくるだろうと思います。今までは六年生がいたので、安心して、たのんだり、たよつたりしていただけ、これからは、私達にたよつてこれらると思うので、下級生などに、お手本を見せられるような立派な六年生になりたいと思います。

去年は、六年生にいろいろお世話になったので、今度は私達が何でも先頭に立つて、みんなの世話をして、今年の六年生はよかったです。みなに言われるように努力したいです。健康に気をつけて、勉強に、スポーツにがんばつて、たくさんいい思い出をつくりたいと思います。

長浜町の行政には、長浜町には眼科とか、耳鼻科のお医者さんがないので、作つてほしいと思います。

人との結びつき を大切に



萬代 珠美
(23歳)
沖浦・団体職員

希望に満ちた新しい年が始まりました。今年には私の干支の年のせいか、何かいい事があるんじゃないかと期待するところがたくさんあり、きつと良い年にしようという気持ちで今年で就職して満三年になりました。今年で就職して満三年になりました。中々も人間関係の難しさ、だからこそ大

切にしなければならぬんだという事など。今後は今までの経験を基に、人との結びつきを大切にしたいと思っています。仕事に対しては自分に厳しく、責任を持って、また、悔いが残らないようにがんばりたいと思います。それから、今年には好奇心をおう盛にして、一つでも多くの事を体験し、自分の可能性というものを見詰めて、あえて困難にもぶつかつていこうと思います。それが少しでも自分の人格を養うためには良いと考えています。町政に対しても、未熟な私ではありますが、明るいふるさととなるような町づくりに、わずかながらでもかわりを持ちたいと思っています。

安心して働ける 場の確立を



飛田 盛茂
(47歳)
豊茂・農業

新しい年を迎えるたびに、今年こそは「実りある年にと大きな夢を抱きつつ、あつという間に過ぎ去っていきます。激動する社会の中で農産物の価格は低迷を続け、消費者物価の高騰により農業だけの生活はできず兼業農家が増え、また共かせぎの家庭が多くなり、農業形態が急変している今日、物質的には恵まれていてもその反面、精神的にはゆとりがなくて、少しの時間も生活のむだにすまいと一生懸命の努力をしています。今や日本経済の不況のしわ寄せをもろにかぶり、都会に就職した

若い人達がUターンして帰つてくる姿を見受けますが、我々にとつては心温まる思いです。今や田舎の人口は毎年減少しつつある今日、我々は何かこの減少をくい止めたい、そして故郷に帰つてくる若い人達を温かい手で迎える対策を考へるべきではないでしょうか。活気のある故郷、活気のある町づくりのために、我々も力を注がなくてはならないと思います。そして生活基盤である働いて収入を得る職場、安心して働く場を確立することが、働く者にとっての夢であり、この事については町政にも考慮して頂きたいと思っています。

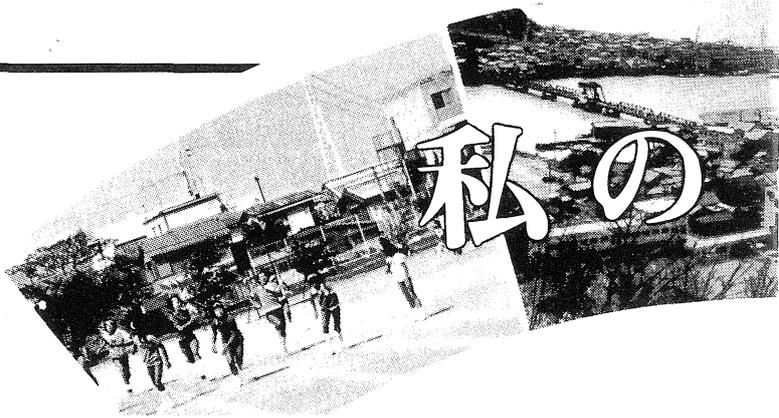
新たな道を めざして



岡野 勝敏
(59歳)
白滝・校長

一九八二・壬戌年の新春おめでとうございます。私にとって壬戌年は還暦に当たる。還暦とは暦が一回りして新たに再出発の年であり、ちょうど年も年、白滝小学校を振り出しに四十年近い教職生活の最後を白滝小学校で終行符を打ち、新しい人生への門出の年でもある。今にして思えば、戦後の混乱の中から今日まで実に激変の世の中

であつたし、それだけに、その間に出会いの多くの方々からいただいた数知れぬご恩への感謝。自分なりに出来得る限りは勤めたという満足感のようなもの等、言うに言えない感激を覚える。また今後のあり方についても、在職中には出来なかつたことを自由にやってみたい。もっと地域の中へ解け込む努力を。更には、何か自分なりに役立つことは無いかな、明るい明日を夢みている。時、あたかも地方文化の時代、町においても文化行政充実のための抜本的施策を願いたい。特に郷土の伝統は、社会構造の変移に伴い急速に失われつつあり、その保護は急を要する。伝統を守り、町を愛し、文化と連帯感に満ちた生きがいのある町づくりを祈念するものである。



私の

ぼくは、今年六年生になるから、今までよくなかった科目の勉強をがんばりたいと思います。六年生は小学校で最後の学年です。だから、今まで計画してできなかったことをしたいと思います。六年生になると、陸上競技やソフトボール大会があります。昨年、ソフトボール大会にでしたが、ホームランは打ってませんでした。ヒットもあまり打てなかったので、今年こそはホームランやヒットをたくさん打ってみたいと思います。六年生になると勉強もむずかしくなるので、自



樹 英 樹
(12歳)
榊生・榊生小5年

想的に勉強をしようと思います。スポーツの方もがんばって五をとりたいと思います。六年生になると今までとちがって、新しく入学する人、一年生や二年生の小さい人、やさしくして、「あの人はやさしい人だなあ」と思われるようになりたいと思います。六年生になったら、たくさんのお願いは、ゴミのない町になるようにしてほしいと思います。

自主的に勉強してやさしい人になる

二年生の小さい人、やさしくして、「あの人はやさしい人だなあ」と思われるようになりたいと思います。六年生になったら、たくさんのお願いは、ゴミのない町になるようにしてほしいと思います。

安心して住める明るい町に

明けましておめでとうございませう。あつという間に一年が過ぎ、また新しい年となりました。昨年の春に不安と期待を寄せつつ農家に嫁ぎ、農業の「の」の字も知らなかった私ですが、主人の一人からの教えによって、労働の厳しさと収穫の喜びを肌で感じながら、自然のすばらしさを感じています。いろいろなことがめづりめづり、今の私には戸惑いばかり。いろいろな人との触れ合いの中には、情の厚さと素朴な温かさが、日常のささいな会話の中から感じとられ心の支えとなっています。



子 賀 子
(23歳)
出海・主婦

今年二月には、子供が生まれる予定です。母とし、妻とし、より忙しい年になりそうです。何と云っても家族そろって健康であることが第一の条件として、とにかくせばなるの精神で、主婦業に子育てに頑張ろうと思っています。また、町政に望むことは、全ての面において安心して住める、明るい町にして頂けるように願っています。それから、気づいた点ですが、こちらに来て驚いたことは、海の荒れた時、道路に波が上がる事です。特にそのために事故があったことも聞きました。是非とも改善して頂きたいものです。

子供の相談相手になれる母親に



子 出 日 出 子
(35歳)
長浜・商業

一年の計は元たんにありと申しますが、毎年新年を迎えるたびに「今年はこの年にしよう」と世間並に一応は目標を考えてみます。しかし、いまだに実行した年はないように思います。子供も大きくなり、子供は子供なりに自分の意見や感情を表わすようになりました。今年からは、子供の相談相手になれる母親として努力して見ようと思

っています。これから子供もいろいろな悩みに突き当たると思いますが、そんな時、いっしょに悩み、考え、子供にあったアドバイスができる母親になるよう努力していこうと思っています。そのためには私自身いろいろな勉強をしなければいけないと思います。今まで引こみ思案で、あまり人とのおつき合いがありませんでしたが、これからは機会あるごとに皆さんと話し合える場所へ積極的に参加して、見聞を広めていきたいと思っています。長浜町は自然にめぐまれ、私にとつて住みよい町です。いつまでも住みよい町であつてほしいと念願しています。今年も成年です。犬の遠ばえにならない行政、身近なことから町民のための行政を行なっていたらいいと思います。

健康で一日一日を大切に



夫 茂 夫
(59歳)
長浜・大工

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。年の始めにあたり、いつも戦死された方々のめい福を祈ります。さて、いつも印象に残っている長寿歌をご紹介します。一つ…人と生まれてきたからにや、命粗末にしちやならぬ。二つ…ふかすたばこをつししめよ、煙と共に身をへらす。三つ…みんな明るくむつまじく、

明るい家庭に病なし。四つ…夜はよく寝て朝早く、太陽とともに長生きを。五つ…胃腸のあたり腹八分、暴飲暴食を早む。六つ…昔五十で今百歳、人生七十は血気なり。七つ…長い旅路で人の世は、心豊かに気を長く。八つ…野菜、小魚、麦ご飯、自然食品長寿菜。九つ…この世に生まれてきたからにや、長生きせにやならぬ。十…年はずっともこの若さ、百歳までも働こう。どんな仕事でも健康で働くことこそ生きがいであると考えてるようになります。そして、これを信条にいつまでも忘れることなく頑張りたいと思います。

コミュニティ広場・私の赤ちゃん

コミュニティ活動と社会教育

社会の激しい変化に対応しつつ、常に人間としての向上をめざしながら、どんな生活を営むべきかは、現代に生きる人びとの共通の課題です。

それぞれが世の中の変化の原因や動向をきちんと把握し、さらに幅広い知識や技術を身につけ、当面する課題を解決したいという願いが、日常的な学習への欲求となつて表われます。

こうした人々の要求に答えるために、公民館などでは適切な講師による学級や講座を開設し、学習機会を設けています。

さらに、グループやサークルなどの住民団体の育成や活動の奨励など、社会教育全般にわたり、社会教育主事や公民館主事が専門の立場からの指導助言を行なっています。社会教育施設、特に公民館は、コミュニティセンターの性格を含む広い意味での社会教育の中心施設と考えられています。社会教育活動の中で、地域の課題や生活課題に目を向けた学習活動や、グループ、サークルなどの集団活動で身につけた知識、技能や経験に基づく問題解決能力を積極的にコミュニティづくりの場で発揮してこそ、公民館等の社会教育施設での相互学習の成果が、真に価値を伴うことになるでしょう。

その面からも公民館等の学習で培われた住民の力量が、コミュニティ活動の場で今後は大いに発揮

されることがのぞまれています。また、これらの諸施設での学習活動はコミュニティ活動を推進するうえでの教育側面を担っているとも言えます。

さらに、学びの場や活動の場を多彩に設定する方策として、地域内にある学校教育の施設をコミュニティ施設として活用し、社会教育の場として積極的に開放していくことも、今後は必要でしょう。

コミュニティづくりのための諸活動と社会教育は、共通する面が多いことから、密接に関連づけながら相互補完し合うことに心掛



けることが大切でしょう。

生活の充実とコミュニティ施設

生活の近代化がすすみ、個々の家庭内の物的な充実が図られても、家庭をとりまく地域社会の生活環境が整備されてこなければ、生活の安定や充実が本当に得られるとはいえないでしょう。

住民の生活の充実を決めるポイントは、公共的生活施設がどれだけ整備されるかということにあります。生活の充実が、そうした施設を日常の生活の場で、いかに多

くできるかにもかかっています。全市的、全町村的な施設は、体育館や文化会館や中央公民館などかなりのものができています。しかし、そのような施設は、市町村主催の大規模な行事や専門性のつよい集団の活動には適しているても、一般住民の日常的な生活の場の施設としては、必ずしも適当ではないといえます。

そうしたことから、自分たちの住む地域に、自分たちの地域活動のために身近に手軽に利用できる共同のあるいは公共的なコミュニティ施設を持ちたいと願う人々が多くなってきました。

今後はこうした地域社会に関する共通の願いをもつ人々によって、地域に密着した公共的施設や生活環境施設などをより一層整備していくとする気運が高まっていくでしょう。

コミュニティ施設は、地域活動の拠点として、また、安全で快適な地区環境を実現するうえで不可欠なものです。同時にこれらのコミュニティ施設づくりは、住民が、自分たちが生活している地域社会をどのようなまちにしていけば良いかを自ら考え、そして主体的に行動するきっかけとなる点からも重要な意味をもっています。

このような芽を育み、コミュニティ施設づくりを共にすすめていくなから生まれてくる地域の人々の連帯感や生きがいを育てながら、地域社会に対する愛着心を住民みんなの心に定着させていくことなど、コミュニティ施設づくりの活動に期待している訳です。

私の赤ちゃん

18



★赤ちゃんが生まれたときのご主人の第一声は：「やったぜ！ご苦労さん」

★名前ほどのようないわれでつけましたか：出産してから二週間あると思いつつ：一日二日と過ぎ、両親と相談して家族全員で決めました。

★出産のときのエピソードは：昼すぎに医者についてくるというのでかけ、主人はまだ大丈夫だと思つて五時まで仕事をし、その後病院へいつて待つていると、五時四十九分に出産しました。



大西真由美ちゃん

(昭和55年12月9日生まれ)

★初めてママになった実感は：病院で初めて真由美に乳首を吸わせたときです。ああ、私は一児の母になったのだなと喜びを感じました。

★子供が

生まれてご主人が変わった点は：子供のいる所では、たばこを吸わなくなりました。また、しつけのことを考えて、自分の行動を慎重にするようになりました。

パパ：大西正義さん 二十歳
ママ：大西理恵さん 二十歳
(下須戒)

★いまだな草をしますか：自分一人の足で歩くことができ、私がちよつと目を離すと二階へいつたり、外へ出ていつたりして捜すのたいへんです。いつも生キズがたえません。

★ご主人の子ばんのうぶりを紹介してください：家へ帰つてく

この春の新入学児童 12月1日現在 一四七人

もれていたら 教育委員会へ

町教育委員会では、この春小学校に新入学する町内の児童の調査を、昨年十二月一日現在で行ないました。

この春新入学齢に達する児童は、昭和五十年四月二日から五十一年四月一日までの一年間に生まれた児童たちです。

調査の結果、町内に住所がある新入学の学齢児童の数は、男子七十八人、女子七十七人の合計百四十七人で、昨年より一人増加しました。

その児童名は次の通りです。もしこの中からもれている児童がありましたら、町教育委員会へご連絡ください。

長浜校区 男子 11人、女子 10人

- 田章次、岡本雅典、上崎貴也、神田真司、菊地裕司、郷内啓治、古宅史和、島田弘次、外田祥樹、田淵知昭、田淵裕生、富永勇、富永勝、中川武徳、永田潤、成本陽和、西崎協、西田憲二、西村龍一、松浦公亮、松田真一、山本隆、山本真裕、米田昌弘、綿井慶

喜多灘校区 男子 11人、女子 10人

- 服部英樹、平岡忠司、北山照美、後藤のみ子、藤岡愛

出海校区 男子 11人、女子 10人

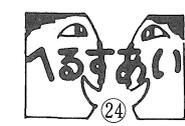
- 石田利久、尾野忠幸、河中辰仁、城戸勇樹、小西智也、塚井義之、中伊友幸、新田栄治、丸口寿、安藤真弓、美谷金岡美恵、上村りえ、谷口町子、井財和

戒川校区 男子 11人、女子 10人

- 清水啓介、清水広樹、中嶋博文、西宮聡、福原充人、泉幸子、岡花和恵、石堂勝徳、竹内義明

モチの食べすぎに注意を

ビタミンや蛋白質の補給



お正月に欠かせない食べもののひとつにモチがあります。そしてお正月が明ける頃には、食べすぎてお腹の調子が悪くなったという経験を、多くの方がもっておられると思います。

何よりも食べすぎに注意しなければなりません。そして、それだけで結構おいしく食べられるので、栄養の片寄りにも注意しなければなりません。

量のとりにすぎになります。その結果、肥満がおこってきます。ご飯一膳分のモチを余分に食べたら、それを消費するために、早足で三十分歩か、ジョギングを十五分くらいしなければなりません。ところが、食べ過ぎる人というのは、一膳分ぐらいでなく、もっとたくさん量を食べ

ているはずですから、よほど摂生する必要があります。また、栄養のバランスからみれば、糖質ばかりに片寄り、ビタミンや蛋白質を補わねばなりません。

「健康の目」へるすあい(ヘルスアイ)とは

がん相談室を開設

わが国の国民死亡順位は、昭和三十三年以来脳卒中、がん、心臓病となっていました。がんによる死亡者数は年々増加の一途をたどり、脳卒中を抜くいきおいになってきています。

愛媛県がん予防協会では、がんについての悩みや、精神的な不安をもっている人に対して、専門医師による適切な指導や助言を行なうために「がん」による悩みや精神的な不安を取り除いてもらうとともに「がん」に対する正しい知識の普及啓蒙と早期発見の大切さを知っていただくために次の通り「がん相談室」を開設しています。

〔相談日〕 毎月第四金曜日 S 57年1月22日・2月26日・3月26日

〔相談員〕 国立病院四国がんセンター医師

〔場所〕 松山市堀之内 国立病院四国がんセンター

〔相談料〕 無料

〔申込方法〕 愛媛県がん予防協会において予約受付を行ないます。

電話または葉書で申し込むこと。

〔申込先〕 〒七九〇松山市味酒町一丁目十一番五 財団法人愛媛県がん予防協会 電話〇八九九一四三二七四九

柴校区 男子 11人、女子 10人

- 稲田英二、岡崎裕一

白滝校区 男子 11人、女子 10人

- 岩田正己、佐野直紀

豊茂校区 男子 11人、女子 10人

- 上田智寛、大野晃、菊地義一、小西秀司、佐々木健、増本匡利、坂田久実子、谷本恵美、都田千草、山下由香理

大和校区 男子 11人、女子 10人

- 尾崎勝、小前貴司、元智也、下田重生、谷口裕志、中上洋一、太田裕美、大野陽子、叶岡美由紀、竹岡朋美、立脇智美、中田直子、中見良恵、西内ひとみ、松野笑子、矢野和美

榴生校区 男子 11人、女子 10人

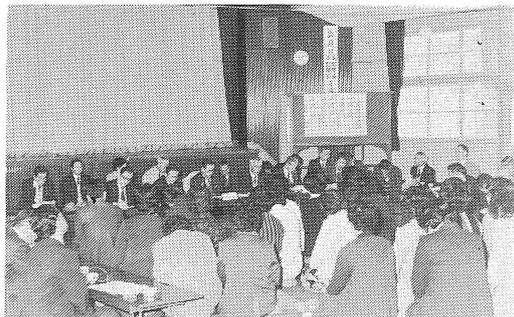
- 山本晃一、酒井千鶴、澤井美紀、下坂郷子、下坂澄恵、竹内里美、竹本直子、次家裕美、乗松和代、松本佳代、政所理絵

海校区 男子 11人、女子 10人

- 石田利久、尾野忠幸、河中辰仁、城戸勇樹、小西智也、塚井義之、中伊友幸、新田栄治、丸口寿、安藤真弓、美谷金岡美恵、上村りえ、谷口町子、井財和

ルポ・町の歴史

お茶の間懇談会
白滝地区



十一月二十四日、白滝公民館で県主催によるお茶の間懇談会が開催された。県から二十人、町から九人、地元から三十七人が参加して、道路、水道、墓地など生活に密着した問題など活発な意見や要望がだされ、住みよい地域づくりをむけて話し合いが行われた。

ガス爆発事故火災訓練

小浦団地

十二月六日午前九時から小浦団地でプロパンガス爆発事故を想定した火災訓練が行われた。団地の住民およそ二百人と消防署、地元消防団員、警察署員、役場職員らが参加して、ガス爆発を想定しての避難・救助訓練、また公園では消火器を使った消火訓練が行われた。



北海道から研修生

～勤労青年国内研修～

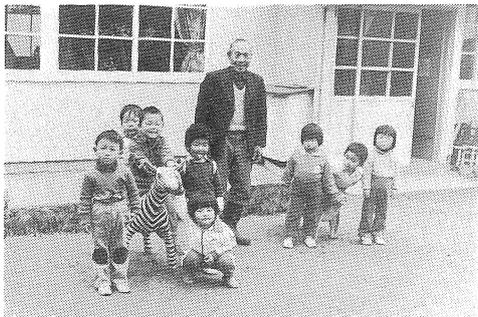
今年で十回目を迎えた北海道河東郡の勤労青年が十一月二十八日来町。今年はい音更、上士幌、士幌から女性四人を含む十七人で、体育館で受け入れ式を行なった。と、それぞれ受け入れ農家の青年たちと対面し、三泊四日の民宿で地元青年との交流を深めた。



セメントの動物園

下須戒の入船好さんモは趣味でセメント

下須戒前奥の入船好さんモは趣味でセメントの動物をつくり、このたびシマウマとイヌを大和保育所へ寄贈した。園児たちは倒れない動物に乗って遊びまわり、とっても喜んでいて。家の裏庭には七十点をこえる作品がずらりと並んでおり動物園さながらの風景である。



町の歴史 ⑥

今坊の久保重徳家に、昔から伝わる旗がある。白鹿地に上り藤、三百八十の文字が読める。久保家の家紋はトモエである。旗はカキのシブで染め、建武(一三三四年―一三三六年)以来の品であるが、いまだにくちいていない。半ばからねじ切られて、その部分がドス黒く血染めになっている。

これについて、久保家の系図を開いて見よう。

一三三一年(元弘元年)八月、鎌倉幕府(北条氏)討伐の謀に破れた後醍醐天皇はひそかに京都を脱出、山城国笠置山に討幕の兵をあげられ、以来六十年、国内は南朝・北朝と二つの政権が併立するといふ、日本歴史上かつてなかった悲劇的時代がつづくのである。

喜多郡でも京都方(北朝)に属した大洲地蔵嶽城主宇都宮宗泰及び米津滝城主宇都宮行胤が、吉野方(南朝)に抵抗したので、吉野方の土居通増らが長浜に上陸してこれを打ち破っている。

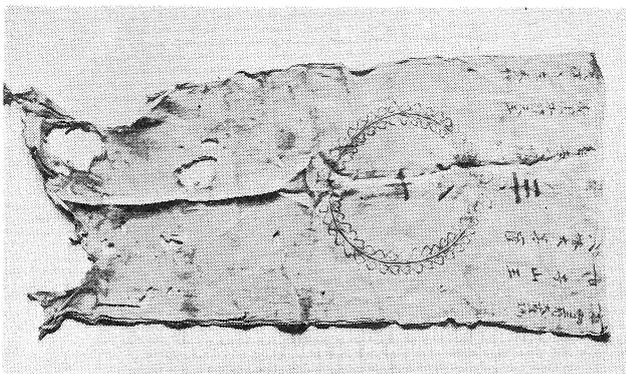
この地方は、武家方(北朝)が多かった中で、前記の久保家は、後醍醐天皇が山門(この山門か不明)へご臨幸のさい、最初にはせつけて警護、おともをした功によって

上り藤の紋を賜わり、旗、まん幕に使用したという。

この頃の一騎は、乗馬の武士一人、徒行武者二人、従者二人の計五人をいっけていた。いずれも旗じるしは連合軍として統一された上り藤のもように、三百八十の文字が記されている。三百八十の文字は八十三騎のことで、七か城兼常の武士をさしている。七か城のうち、どこかを攻められれば、直ちに兼常の騎馬武者八十三騎が出動して、これを助けたのである。

戒川の石堂本左衛門藏人も堺右衛門入道と南朝方に味方し、戒川の石堂城によって戦った。

かくして戦乱は地方に及んで、戦国時代が現出するのである。(長浜町文化財保護審議会委員・久保七郎)



久保家の旗

「国民年金」保険料は忘れずに

十・十一・十二月分の国民年金の保険料はもう納めましたか。まだ納めてない方は早めに納めましょう。

保険料を納め忘れずと、万一事故があった時、障害年金や母子年金などが受けられないばかりか、将来、老齢年金さえ受けられないことがあります。もし、過去の保険料に納め忘れがあるときは、二年前までの分であれば、あなたの住所を管轄する社会保険事務所に納めることができます。

国民年金の保険料に納め忘れがありませんか。もう一度調べてみましょう。詳しいことは役場年金係にご相談ください。

国鉄 旅行のしおり

ただいま、ご夫婦で国鉄全線をグリーン車でどこへでも使える「フルムーン夫婦グリーンパス」を三月二十五日まで発売しています。

【ねだん】七日間で七万円。

【パスの効力】国鉄全線グリーン車でOK、もちろん新幹線もOK。何度でも乗り降り自由。ただし、ご夫婦の年齢あわせて八十八歳以上のこと、一人ではダメ、同性もダメ。買う時は本人でなくてもOKです。

結婚式、金婚式のお祝いに、新婚夫婦がお仲人さんに、退職者へのお詫別に、お世話になったご夫

婦へのプレゼントに最適です。くわしくは、お気軽に伊予長浜駅へお問い合わせください。



表彰***

菊地邦求さん

論文の部で優秀賞

教育委員会前社会教育専事（現農林水産課）の菊地邦求さん（三〇）は、全国公民館連合会創立三十周年を記念しての論文の部で「公民館活動はいかにあるべきか」公民館への手紙」と題した論文が優秀賞に入選し、昭和五十六年十二月四日、東京赤坂プリンスホテルで開催された第三十回全国公民館振興大会の席上、田村賢作全国公民館連合会長から表彰されました。

クラブ対抗

バレエボール大会

男子 榎生 が優勝
女子 長浜 A が優勝

地域において、バレエボール愛好者のクラブ結成を推進し、お互いの親睦と融和を深め、健全な地域社会の建設に寄与することを目的に、十一月二十九日、長浜中学校で第九回クラブ対抗バレエボール大会が開かれました。

中川さんら百五人

第14回社会福祉大会

次の方々は社会福祉活動に功労があったことにより、十一月二十五日、長浜町体育館で開催された第十四回長浜町社会福祉大会の席上、二宮重憲長浜町長、久保七郎社会福祉協議会長から表彰、感謝状を贈呈されました。

町長表彰

- 【区長多年勤続】中川佐太郎、徳本岩蔵、高崎一夫（以上長浜）
- 【民生委員多年勤続】西村護（長浜）、下坂馬太郎（榎生）
- 【第二十三回健康優良老人】田中静夫（青島）、津田駒太郎（今坊）
- 亀岡照雄（下須戒）、山下茂樹、谷本ミチコ（以上豊茂）、山口久雄、尾上貞夫、富岡ヤスエ（以上白滝）
- 吉本吉信（柴）

町長感謝状

- 【献血運動功労者】◎三十回以上
Ⅱ滝内仁（白滝）◎五回以上Ⅱ岡田好光（黒田）池田町子（今坊）増田君生（榎生）石山学（出海）大野修（柴）
- 【昭和五十六年度健康優良家庭】松林政己、岩崎弘、浜上平治郎、矢野勝史（以上仁久）村上シゲル、片山イワノ、米岡カメヨ、金指栄男、高菊枝、竹内厚、草本健三、武田俊則、矢野政春、河野政子、上田勝英、友沢梅代、田中勝一、谷浦兼松（以上長浜）市川寿美子（青島）浜江栄次郎、武田金馬、二宮シヅコ、藤本増男、西村鈴満、森本政義、久保起子、浜岡勝勝（以上沖浦）高木満敏、亀井利雄、魚見栄一、大井義春（以上今坊）坂東榊継、藤本勝重、岡本良利、石田鶴香、高橋ヨシコ（以上榎生）神内悟（須沢）木村トシ子、浜川太郎、浦田幸弘（以上出海）中上猪久馬、谷口武男、大西金夫、仲岡光雄（以上下須戒）戎子満（穂積）菊地金生（上老松）菊地三佐子、山本アヤコ、岡田カツヨ、神西陸馬、松田ユキミ、吉本ヨシエ、村橋留吉、清水満信（以上豊茂）向井利寿美、門田勝子、二宮又晃、清水一郎、中城虎義、新タカエ（以上白滝）二宮進、日野トヨ

子、石川寿、山本健一、上田武則、白石岩吉（以上戒川）窪久茂、大野倉義、富岡勝子（以上柴）

社会福祉協議会長表彰

- 【社会福祉事業功労者】山本春男（青島）浜川重市、松村久信、田上繁雄（以上出海）清水広見（柴）服部美香（喜多灘小）久保一（戒川小）渡辺美香（柴小）黒田部落、無事喜地部落

社会福祉協議会感謝状

【社会福祉事業功労者】田中幸子（出海）

町長および社会福祉協議会長感謝状

- 【社会福祉事業寄付功労者】清柳盛夫（長浜）奥村篤則（青島）山下唯實（黒田）東吉隆、出淵浩（以上白滝）

8ミ愛好者の皆さん！

「長浜8ミクラブ」を結成しませんか。
【発起人代表】日高照友・東吉成・頼本富夫
入会ご希望の方は（電話二二一 二五二）長浜高校・頼本までご連絡ください。

Smokin' Clean

吸いながら必ず消してから灰皿に

たばこは町内で買います



ちょっとした心づか
いも味のうち

日本煙草会社

長浜嵐

犬も歩けば棒にあたる、いろはカルタの第一句、昔はこれにちなんで犬棒カルタともいっていた。犬も歩けば棒にあたることもあるだろうが、犬年は十二年たてば必ずやって来る。人間がきめたことであろうが誰もこれを変えようとしなから、昔ながらに必ずめぐり合うことになっているのが実に面白い▲指導者ぶっている人がきまって言うことばに「今年はまことに重大な年である」「まことに意義のある年である」「容易ならぬ難局である」などなどいつも非常時らしく宣伝するものがある。素直にお目出とうございますとは言わせないぞという偉者(えらもの)意識がブンブンにおうようで頂けない。お正月は素直に無条件にお目出とうございますでよいのである▲そこにお正月を定めた人類の本当の英知があるのではないか。憂さも辛さも、高きも低きも、賢者も愚者も皆一様にお目出とうと気分を一新する、それがお正月であって、犬年が十二年目にめぐり来る以前に毎年お正月がめぐり来ること素晴らしい人類の大憲法ではないか▲国家憲法や元号は常に変転極まりなく変更改正が繰り返されるであろうが、お正月や十二支(えと)は誰もこれを変えようと企てるものはいない。法とはつづまるところこのようにところに源流があるのではなからうか。

56年11月長浜町役場届出分 (敬称略)

住	所	氏名	婚姻届時年齢
柴	坂井	嘉久	(二七)
白	西田	千秋	(二三)
大洲	武知	善明	(二四)
沖	當川	善子	(二四)
松	井元	歌子	(三〇)
長	井田	光平	(二二)
長	上田	章子	(二二)
白	藤本	美登	(二二)
伊	谷岡	喜代美	(二二)
下	中川	幸徳	(二四)
大洲	山崎	久惠	(二九)
大洲	矢野	明美	(二七)
大洲	流野	明美	(二七)
大洲	松並	洋子	(二七)
大洲	山	真理子	(二七)

住	所	氏名	死亡時年齢
梅	水本	利清	(七四)
山	山下	多丸	(八五)
宮	川末	五郎	(八九)
橋	岡	フサコ	(七〇)
児	玉	恵	(六二)
豊	茂	宮川	(六二)
今	坊	橋岡	(六二)
今	生	児玉	(六五)

お誕生日おめでとう!!

住	所	保護者氏名	続柄	児名
玉	井	幸人	長男	幸弥
門	田	富雄	長女	美香
中	川	公彦	長男	公司
谷	岡	秀男	二男	浩二
宮	田	重伸	二女	育美
向	井	耕三	長女	飛鳥
中	野	健一	二女	明美
泉	原	秀春	二男	秀太

戒	川	和左衛門	(二六)
武	知	道江	(二三)
河	内	惠子	(二六)
池	田	美代子	(二七)
水	本	美代子	(二二)
下	須	戒	(二六)
大	洲	戒	(二六)
豊	積	茂	(二二)

下	須	川	元	(八〇)
又	市	倫子	(四四)	
坂	井	享	(七六)	
高	岡	スギ	(八三)	
山	本	幸子	(五七)	



電話の工事はお早めに

長浜町内の電話工事は毎週火曜日が工事日になっています。引越し、家の増改築等で電話を移動する場合は約1週間前にご注文いただかないと、ご希望の日に工事ができない場合があります。早めにご注文ください。
伊予長浜電報電話局 電話2-0000

結婚



○豊茂一〇〇区の谷本護幸さん(五二)とパレード指揮者ユニフォームを豊茂小学校へ。
○出海九一区の城戸正和さん(三三)と十万円を出海保育所へ。

寄付

自衛官募集中

陸・海・空



一、応募資格 十八歳以上、二十五歳未満の日本国籍を有する心身共に健全な男子で、中学校卒業以上の学力のある者。

二、試験期日および試験場 受付のときお知らせします。
三、試験科目 筆記試験(国語、数学、社会、作文)・身体検査・口述試験・適性検査
四、その他 志願書類の請求およびくわしいことを知りたい場合は、役場住民課または、自衛隊愛媛地方連絡部大洲募集事務所(電話08932・4・4123)へどうぞ。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	12月1日現在	前月との比較
人口	12,860人 (男 6,116人 女 6,744人)	8人減 (5人減 3人減)
世帯数	3,887世帯	1世帯減



編集後記

明けましておめでとうございませう。輝かしい希望に満ちた新春を迎えられたことと思います。
昨年は皆さんにとっても、私たちにとっても厳しい一年間でした。我が長浜町も年々人口が減り、淋しくなっていく一方ですが、明るい希望をもって、勇気と忍耐を基に、明日の町づくりに取り組んでいかなければならないのではないのでしょうか。
広報紙も皆さんと行政とのよきパイプ役と思いつながら、第一号が昭和三十年一月に発行されて以来、二百九十七号を迎えました。今年もよき潤滑油となるよう頑張りたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

訂正 広報ながはま十二月号の議会記事、陳情文書を受理探採と記載しておりましたが、この一件は不採択でしたので訂正しておわびいたします。